

2022（令和4）年1月21日

今回の合同会議の対象ワクチンに関する死亡報告一覧

2021年12月24日現在

	No.	ワクチン (製造販売業者/ ロット)	年齢・性別 基礎疾患等	接種日 経過	報告医評 価	調査の結果	死亡症例として 報告を受けた日付 合同部会評価
報 告 対 象 期 間 前	1	テトラビック (阪大微研/ 4K34C) ロタリックス (GSK/RT015) アクトヒブ (サノフィ/ R1F76) プレベナー13 (ファイザー/ DK2843) ヘプタバックス (MSD/ T007244)	3カ月(発症時)・ 女 なし	2021年2月16日接種 接種8日後、呼吸停止状態 で発見された。蘇生処置が 行われたが反応せず、搬送 先で死亡が確認された。剖 検が実施されたが、死因は 特定できず、乳幼児突然死 症候群(推定)とされた。	評価不能	明らかな死因は特 定されず、乳幼児突 然死症候群の可能 性も考えられた。ワ クチン接種との因 果関係は不明であ る。 因果関係評価:γ	2021年2月26日 2021年8月4日合 同部会(報告) 2021年10月22日 合同部会(報告) 2022年1月21日 合同部会(評価)
報 告 対	2	アクトヒブ (サノフィ/ R1F75)	2カ月(接種時)・ 男 なし	2021年2月26日接種 接種2日後、鼻出血を伴い 顔面蒼白の状態で見られ	評価不能	死亡時画像診断及 び剖検が実施され たが、得られた情報	2021年3月8日 2021年8月4日合 同部会(報告)

象 期 間 前		プレベナー13 (ファイザー/ DK2843) ヘプタバックス (MSD/ T007244) ロタリックス (GSK/RT015)		た。仰臥位で心肺停止の状態であった。搬送先にて、死亡が確認された。死亡時画像診断が実施され、左硬膜下血腫を疑う所見、肺野の浸潤影及び肋骨骨折がみられた。肺野の浸潤影及び肋骨骨折は、心肺停止及び蘇生による変化と推測された。司法解剖が実施され、左硬膜下血腫はないことが確認された。		からは死因は明らかにならなかった。ワクチン接種との因果関係は不明である。 因果関係評価：γ	2021年10月22日 合同部会（報告） 2022年1月21日 合同部会（評価）
報 告 対 象 期 間 前	3	アクトヒブ (サノフィ/ R1F81) プレベナー13 (ファイザー/ DK2843)	3カ月（接種時）・ 女 なし	2021年3月15日接種 接種約4時間後に顔面蒼白及び呼吸停止の状態で見られ、緊急搬送された。病院到着時は、心電図波形の心静止、両瞳孔散大及び対光反射無し、全身皮膚色不良で末梢冷感は著明であった。全身CT検査では、両肺にすりガラス影が認められた。搬送後、自己心拍再開し、接種1日後から脳平温療法が実施されたが、状態に変化は無かった。入院中、適宜施行された心エコー図検査では、心筋全体に高輝	評価不能	何らかの心疾患が臨床経過に影響を与えた可能性はあるが、死因の詳細は不明である。ワクチン接種との因果関係は不明である。 因果関係評価：γ	2021年5月19日 2021年8月4日合 同部会（報告） 2021年10月22日 合同部会（報告） 2022年1月21日 合同部会（評価）

				度エコーが認められた。その後も意識状態は改善せず、接種56日後に心電図波形が心静止となり、死亡が確認された。死亡時画像診断及び剖検は実施されなかった。			
報告対象期間前	4	ジェービック V (阪大微研/ JR495)	3歳(接種時)・男 低酸素性虚血性脳症、脳室内出血、出血後水頭症、気管切開、點頭てんかん、発達遅延、経管栄養	2021年6月1日接種 接種4日後に発熱、強直性痙攣により、緊急外来を受診した。病院到着後から急速に播種性血管内凝固を来し、接種5日後、死亡が確認された。死亡時画像診断では、びまん性脳腫脹を示唆する所見が認められ、原因不明の脳症又は脳炎が発症し、最終的に脳ヘルニアにより死亡したと考えられた。剖検は実施されなかった。	評価不能	原因不明の脳症又は脳炎が発症し、最終的に脳ヘルニアにより死亡したと考えられた。本病態の原因となるような感染性病原体は検出されていないが、接種4日後に発現する副反応とは考えにくく、ワクチン接種との因果関係は不明である。 因果関係評価：γ	2021年6月18日 2021年8月4日合同部会(報告) 2021年10月22日合同部会(報告) 2022年1月21日合同部会(評価)
報告対象期間内	5 ^{注1}	ニューモバックス NP (MSD/不明)	72歳(発症時)・男 知的能力障害	接種日不明 接種後、血液培養検査の結果、ペニシリン感受性肺炎球菌が陽性であった。喀痰検査の結果においてもペニシリン感受性肺炎球菌が陽性であり、血清型は19A	関連あり	情報不足のため、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 因果関係評価：γ	2021年8月5日 2021年10月22日合同部会(評価)

				<p>(ASP1203 株) であった。 尿中肺炎球菌抗原検査の結果、陽性であった。喀痰培養検査で肺炎連鎖球菌が分離された。</p> <p>2018年1月、侵襲性肺炎球菌感染による肺炎を発症し、入院した。その後、肺炎により死亡した。</p>			
報告対象期間後	6	<p>アクトヒブ (サノフィ/ T1D17) プレベナー13 (ファイザー/ EJ4512) テトラビック (阪大微研/ 4K38A)</p>	5カ月(接種時)・男 調査中	2021年11月5日接種 接種当日、死亡した。	調査中	調査中	2021年11月8日 2022年1月21日 (報告)
報告対象期間後	7	<p>アクトヒブ (サノフィ/ T1F55) プレベナー13 (ファイザー/ EJ4512) ビームゲン (KMバイオロジ クス/Y123L) テトラビック</p>	4カ月(接種時)・男 調査中	2021年11月12日接種 接種1日後、死亡した。	調査中	調査中	2021年11月16日 2022年1月21日 (報告)

			(阪大微研/ 4K38B) ロタリックス (GSK/RT019)					
	報告 対象 期間 後	8 ^{注2}	ニューモバックス NP (MSD/不明)	90年代(発症時)・ 女 調査中	接種日不明 接種後、死亡した。	調査中	調査中	2021年11月22日 2022年1月21日 (報告)
	報告 対象 期間 後	9	ロタリックス (GSK/RT018) アクトヒブ (サノフィ/ T1D17) プレベナー13 (ファイザー/ EJ4512) ビームゲン (KMバイオロジ クス/Y117M)	2カ月(接種時)・男 調査中	2021年11月9日接種 接種1日後、死亡した。	調査中	調査中	2021年12月8日 2022年1月21日 (報告)

注1 : No 5については2021年10月22日に評価実施済の事例。

注2 : No 8についてデータロック後(2021年12月24日)に、報告医よりワクチンとの因果関係が否定されたとして製造販売業者により報告対象外とされた事例。
審議対象外事例として取り扱う。

※専門家の因果関係評価

α : 「ワクチンと症状名との因果関係が否定できないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例。

β : 「ワクチンと症状名との因果関係が認められないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例。

γ : 「情報不足等によりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの」

情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例。